

平成29年6月

講習会・セミナーのご案内



一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

設計マニュアル

実験演習

木造
防火

新刊「木造建築物の防・耐火設計マニュアル —大規模木造を中心として—」講習会

平成26年の木造建築関連基準の見直しに伴う木造建築物の防・耐火設計マニュアルです。

■平成26年改正建築基準法と防火技術の活用の重要性

平成26年の法改正では、延床面積3,000㎡を超える木造建築物について新しい可能性が導入され、3階建ての特殊建築物について準耐火建築物の許容範囲が拡大されました。わが国では歴史的に市街地大火が多く、建築基準法制定以前に建てられた大規模木造で多大な被害を生じる火災は最近まで続いています。こうしたリスクを克服するためには、防火技術が適切に使われ、法令改正の背後にある技術が活かされるように設計、施工及び管理が行われることが重要です。

■「木造建築物の防・耐火設計マニュアル」発行と講習会の開催

本マニュアル（3月発刊）は、木造建築物（大規模木造を中心として）の防火性能を達成するのに必要な設計、施工に関わる情報をとりまとめたものです。

このたび、本マニュアルをテキストとして、編集委員が直接詳細に解説する講習会を開催することと致しました。

建築物の設計、施工及び管理の実務に携わる方及び関係業務に携わられる方々におかれましては、是非ご受講下さいますようご案内申し上げます。

※本講習会の内容は、3月16日に東京で開催した内容と同じものです。

「木造建築物の防・耐火設計マニュアル」の目次（予定）

- 第1章 木造建築物等の技術基準の概要
 - 1.1 背景
 - 1.2 本マニュアルの目的と対象範囲
 - 1.3 建築基準法の概要と建築事例
 - 1.4 木造建築物の避難安全上の要求
 - 1.5 木造建築物の防・耐火上の要求性能
 - 1.6 平成27年施行の改正建築基準法関連法規の防・耐火に係る技術基準の概要
 - 第2章 木造建築物の防火・避難計画
 - 2.1 木造建築物の避難施設
 - 2.2 木造建築物の排煙設備
 - 2.3 木造建築物の消火・消防活動支援
 - 2.4 木造建築物の内装制限
 - 2.5 耐火性能・防火区画
 - 2.6 防火地域により求められる措置
 - 第3章 木造建築物の主要構造部、各部位の防・耐火設計
 - 3.1 木造建築物の防・耐火設計の考え方
 - 3.2 木造建築物の主要構造部等の防火設計
 - 3.3 木造建築物の接合部等
 - 3.4 開口部、防火区画貫通部等
 - 3.5 防火壁及び壁等
 - 第4章 設計事例
- 付録 建築基準関連法規における防・耐火関連規定

主催 一般財団法人 日本建築センター

開催日	開催地	会場	定員
平成29年6月14日（水）	東京	TKPガーデンシティ永田町／ホール3A 東京都千代田区平河町2-13-12 東京平河町ビル3階	120名

時間	内容（予定）	講師
13:00 ~ 17:00	第1章 木造建築物等の技術基準の概要	「木造建築物の防・耐火設計マニュアル」編集委員
	第2章 木造建築物の防火・避難計画	
	第3章 木造建築物の主要構造部、各部位の防・耐火設計	
	第4章 設計事例	
※プログラムは休憩を含みます。都合により、講師・プログラム内容等が変更になる場合があります。		

受講料（税込）	テキスト代（税込）	備考
一般	8,000 円	<テキスト> 書籍名：木造建築物の防・耐火設計マニュアル （平成29年3月発刊） 監修：国立研究開発法人 建築研究所 編集：木造建築物の防・耐火設計マニュアル編集委員会 編集協力：防火材料等関係団体協議会 発行：一般財団法人 日本建築センター
情報交流会 正会員	7,200 円	
※テキスト：購入のお申し込みをされた方には、当日お渡しします。購入されない場合は、必ずご持参下さい。		
※裏面のご入金方法をご確認の上、お申し込み下さい。		

▲▲講習会申込書▲▲FAX : 03-5281-2828

木造防耐火+20170509 (裏)

お申し込み手順・ご注意

1	「本申込書のFAX」又は「BCJ Webサイト : http://www.bcj.or.jp 」によりお申し込み下さい。定員に達し次第、受付を終了致します。	3	「複数の請求にかかる代金を一括してご入金される場合」や「申込内容を訂正される場合」は、事前下記問合せ先にご連絡下さい。入金確認後に【参加証】をFAXで送付致しますので、当日受付にご提出下さい。
2	【請求書】は、集金代行会社が発行・郵送致します。「1申し込みにつき1枚」発行します。請求書記載の期限内にお支払い下さい。	4	主催者側の都合により講習会が中止となった場合は、受講料及びテキスト代を払い戻します(振込手数料は主催者が負担)。それ以外の理由による入金後のキャンセル、変更及び払い戻しは致しません。

◆問い合わせ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL : 03-5283-0477

新刊「木造建築物の防・耐火設計マニュアル曰大規模木造を中心として」講習会

参加会場をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼		▼決済方法をお選び下さい (○印をご記入下さい) ▼			
平成29年 6月 14日 (水)		東京	銀行振込 <small>振込手数料お客様負担</small>	コンビニ決済 <small>振込手数料不要</small>	ゆうちょ振替 <small>振込手数料不要</small>
費用	受講料 (税込)		テキスト代 (税込)	合計 (税込)	▼該当する金額欄に○印を記入して下さい テキスト：木造建築物の防・耐火設計マニュアル (平成29年3月発行) ●テキストについて ・必要な場合のみお申し込み下さい ・購入のお申し込みをされた方には、当日お渡しします。購入されない場合は、必ずご持参下さい。 ●上記「お申し込み手順・ご注意」をご一読下さい
	一般	8,000 円	7,020 円	15,020 円	
			持参する	8,000 円	
	情報交流会 正会員	7,200 円	6,310 円	13,510 円	
		持参する	7,200 円		
参加者氏名 (フリガナ)			情報交流会 正会員番号 (正会員の方で料金の割引(正会員価格の適用)をご希望の方は、必ずご記入下さい。ご記入がない場合は、割引になりません。)		
			E -		
勤務先名 (請求書宛名)			部署名		
請求書送付先 (〒 -) 都道府県			申込担当者氏名 (参加者と同じ場合は記入不要です)		
電話番号 (勤務先等の日中に連絡がとれる番号をご記入下さい)			FAX番号 (こちらに参加証をお送りします)		
参加者情報	◆業種について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 建設業 2. 設計事務所 3. 指定確認検査機関 4. 行政庁 5. 不動産業 6. 住宅メーカー・工務店 7. その他				
	◆担当業務について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 意匠 2. 構造 3. 設備 4. その他				
	◆業務対象建築物の構造種別 (主なもの) について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. RC造 2. S造 3. 木造 4. その他				
	◆担当業務経験年数について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 1年未満 2. 1年以上2年未満 3. 2年以上5年未満 4. 5年以上10年未満 5. 10年以上20年未満 6. 20年以上				
	◆建築関連資格について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 一級建築士 2. 二級建築士 3. 木造建築士 4. 構造設計一級建築士 5. 設備設計一級建築士 6. 建築設備士 7. 該当なし				
	◆講習内容に関する予備知識・経験について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 初心者 2. 内容は概ね理解している 3. 業務等で使用している				
	◆受講理由について、該当する番号を○印で囲んで下さい 1. 知識を深めるため 2. 会社の指示・社外研修 3. その他				

個人情報について

お預かりした個人情報は、本講習会の受付、運営及び当財団のサービスに関する情報提供のために使用するとともに、個人情報保護法に基づき、適正に管理致します。請求書発送等の業務を外部に委託することがありますが、委託先につきましては、適切な事業者を選定し、秘密保持、安全管理等についての契約を締結して、適切な監督を行います。